



## 平成28年度ワゲン療育病院長竹家族会定期総会の報告

(日時)平成28年5月21日(土)12時30分～ (場所)ワゲン療育病院長竹2階リハビリテーション室

(総会成立)会員28家族のうち出席家族10、委任状提出家族13 計23家族により総会は成立しました。

(会長あいさつ)

入所者のみなさんのために力を合わせていきましょう。

(施設長あいさつ・要旨)

当面は40床で運営していきます。今、市内在住の方だけではなく神奈川県内在住の方の入所を勧めていて、現在32床で運営しています。来月には33名になります。残り3床は現在入所調整中です。40床中36床が長期入所用4床が短期入所用です。入浴の週3回は確保したいので時間帯が変更になります。



7月末の土曜日に納涼祭(14時～17時 1階を開放)を予定しています。4月から副看護部長職を新設しました。また、臨床心理士が替わりました。また月1回関係職員で摂食嚥下の研修を行う予定です。

お忙しい中、島田事務長さんのご出席があり、40床で運営していくお話しと納涼祭への協力依頼がありました。

(議案) 全て原案通り承認されました。詳細については総会資料にてご確認ください。

- 1 平成27年度事業報告 家族会発足式・定例会2回、家族会だより発行4号
- 2 平成27年度収支予算報告 収入 86,000円 支出 8,384円 次年度への繰越金 77,616円
- 3 平成28年度事業計画 総会 5/21 定例会 8/20 11/19 1/21 第3土曜日 12:30～
- 4 平成28年度収支予算 収入 209,616円 支出 209,616円
- 5 平成28年度役員 (会長)高山幸子(会計)田儀雅義(書記)前島俊寛(監事)井原章雄

(議事進行の議長を木下さんが快く引き受けてくれました。ありがとうございました)

(新会長あいさつ・要旨)

4名の役員が留任することになりました。力不足ではありますが気持ちを新たに、よく話し合っって仲良く家族会を盛り上げていきたいと思ひます。何かありましたら、会長もしくは事務局にご連絡下さい。

### 会費の口座振込先

銀行

口座の名義

店名

店番

預金種目

口座番号

### 会長及び事務局への連絡

会長 TELFAX

事務局 TELFAX

## 平成28年度第1回家族会定例会の報告

(日時)平成28年8月20日(土)12時30分～ (場所)ワゲン療育病院長竹2階リハビリテーション室

(出席者)施設長、看護部長、副看護部長、看護師長、生活支援員主任、ソーシャルワーカー  
家族会21名

(施設長あいさつ・要旨 施設長名の文書が配布されました。)

- 1 津久井やまゆり園の事件を受けて

①当施設の防犯体制の強化について(防犯マニュアルの点検と強化、夜勤務体制の見直し)

- ・玄関：夜間、日曜、祝日等はインターホンで対応します。
- ・職員の通用口はオートロックなので暗証番号を変更しました。
- ・防犯カメラを設置しています。
- ・施設内の施錠確認・点検や不審者確認のため夜間は毎日巡回を行っています。
- ・防犯管理者の任命、防犯研修会や防犯訓練の実施（今月はサスマタの使い方）、来園者の確認と声掛け、防犯用具の整備、不審者と思ったらすぐ警察に通報する（消防の通報装置も活用）

## ②職員への教育研修について

- ・倫理教育、虐待防止、障害者差別解消法などの研修を行います。

## ③津久井高校介護福祉養成学科の実習の受け入れ（各ご家族へ同意の可否について文書を発送しています。）

- ・実習生には倫理教育及び個人情報保護に関する教育をすると共に誓約書を提出させます。
- ・実習指導者は介護福祉士資格があり経験10年以上の職員を学生に対して1対1の配置をします。
- ・ご家族の懸念や配慮を尊重し、学生の能力、適正、段階に応じた実習計画と受け入れ体制で行います。
- ・介護福祉の仕事に対する意欲の高い学生を地元で育てていきたいと考えています。

（本年度、実習期間は3日で1年生2名を受け入れる予定です。その後2年生2～3名を考えています。）

- 2 床屋さんの変更 第2月曜日と第2水曜日の午後に変更します。
- 3 バス旅行を企画 市や施設の福祉車両を利用しての日帰りのバス旅行 秋に予定しています。  
市の福祉車両（無料）への申込は法人ができないので家族会で申込みます。
- 4 生活支援員主任（生活支援員の管理職 高橋博行さん）、施設長補佐（濱田昌宏さん）を紹介しました。

【主な、意見・質問・要望・回答など】◆津久井高校の実習生の受け入れには賛成である。実習先として積極的に取り組んで欲しい。◆防犯カメラの映像はモニターに記録される。◆バス旅行は何回かに分けて行う予定である。行き先は2時間程度の近場を考えている。◆施設としては実習生の卒業後の就労も期待している。◆やまゆり園では窓ガラスが割られたのでその対策を検討している。◆長期入所者34名の看護・介護・療育に資するボランティアの導入も検討している。  
◆職員が長く定着するような職場環境をつくって欲しい。

## （会長あいさつ・要旨）

家族会を代表してお亡くなりになった方の告別式に参列しました。また、やまゆり園に献花に行ってきました。やまゆり園の事件に関するいろいろな団体から声明文が出ています。是非ご一読下さい。相模原市でも心のケアの相談窓口を設けました。本施設の玄関にパンフレットがあります。ご活用下さい。

## <8月定例会の様子>

（意見交換会で話しあった内容）

- ◆襲撃のターゲットになったもう一つの施設はどこか知りたい。
- ◆施設へのアクセスが不便。本日も3家族が公共交通機関で来所したが、タクシーは橋本駅から片道3千円強かった。
- ◆乗合タクシー利用の表示があるがどのような仕組みか知りたい。
- ◆定例会の日には会員の輸送計画を策定する必要があるのではないか。（帰る時は路線バスの時間帯に合わせることができる）
- ◆職員の数が少なくなっているような気がする。以前は入所者の耳の中の手入れまでキチンとされていたが。



## 【8/31 役員会と施設との意見交換を行いました】

（出席） 施設長+幹部職員5名、会長、書記 計8名  
定例会での意見交換の内容及びその他の諸課題について、約1時間忌憚のない話し合いができました。周知すべき事項や理解が必要な事項について、家族会及び施設から文書にてお知らせいたします。家族会の皆様もこれまで以上に施設に赴き、職員の皆様とよい関係を創っていただければ幸いです。